

御坊市が取り組む脱炭素

御坊市住宅用LED電球等購入促進補助金

御坊市では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、原油価格高騰による各家庭の電気料金の上昇に対して、電気料金の負担軽減と温室効果ガス排出量の削減による脱炭素社会の実現のため、家庭からの二酸化炭素排出量の上位である照明器具に注目し、LED電球等を購入した世帯を対象に補助を実施しています。

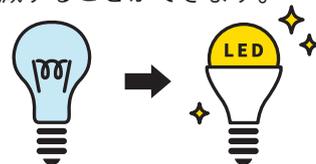
従来の蛍光灯をLED電球等に替えると、使用電力を抑え長寿命化することができます。ランニングコストに加え、交換回数が少なく済むため、製造・販売に伴う二酸化炭素の排出量を削減することができます。

◆補助金額

購入経費の2分の1以内（上限額1万円）※設置工事費用も含まれます。

補助金の詳細については、環境衛生課までお問い合わせください。

◆申し込み・問い合わせ 環境衛生課 ☎0738-23-5506



地球温暖化対策実行計画の実行

地球温暖化対策の推進に関する法律第21条に基づき、地方公共団体の事務及び事業に関し、温室効果ガスの排出量の削減等に関する計画（第2次地球温暖化対策実行計画）を策定しています。

主な内容としては、

- ・昼休みや残業時に不要な照明を消灯する。
 - ・クールビズやウォームビズを実践する。
 - ・会議資料の枚数を削減する。
 - ・ペーパーレス化を実践する。
 - ・紙ごみは古紙回収に出す。
 - ・エコマーク、グリーンマークの付いた商品を購入する。
- などがあり、職員一人ひとりの意識向上を図っています。

本計画は平成22年度を基準年とし、令和2年度までに温室効果ガスを7%削減するという目標を設定していました。基準年度から着実に電気使用量の削減を行うことで、最終年度は目標を大幅に超える22.9%もの温室効果ガスを削減することができました。

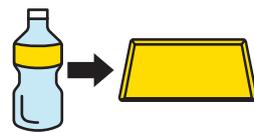
現在第3次地球温暖化対策実行計画を策定中であり、更なる脱炭素化を目指し、温室効果ガスを削減していきます。

ペットボトル回収箱の設置

市役所や市内のスーパー、コンビニ店頭にてペットボトル回収箱を設置しています。

ペットボトルは、石油から人工的につくられる化学製品であり、その製造過程で、二酸化炭素が排出されます。ペットボトルをただ捨てるのではなく、有効にリサイクルするためにも、ペットボトル回収箱のご利用をお願いします。ペットボトルの中身を抜いてよく洗って、キャップとラベルをはずし回収箱に入れてください。ご協力よろしくをお願いします。

回収されたペットボトルは、最終的に市内業者である大洋化学株式会社において、食器やお盆などに生まれ変わります。リサイクルしてつくられた食器は、市内の学校給食をはじめ県内外の企業社員食堂でも使用されています。東京2020オリンピック・パラリンピックの選手村食堂でも使用され、世界各国のアスリートにも好評を得ました。



家庭で取り組む脱炭素

家庭で取り組める脱炭素には、次のようなものがあります。

〈家の中編〉

- ・その日の気温に合わせて服装を調節し、冷暖房を必要以上の温度にしない。
- ・こまめに水を止めて節水をする。
- ・使っていない家電製品をコンセントから抜いて節電する。
- ・家電製品を買い替える際は消費電力の少ない省エネ家電を選ぶようにする。

〈食事編〉

- ・食べ残しをせずに食品ロスを減らす。
 - ・地元の食材を食べるようにする。
- ### 〈買い物編〉
- ・ unnecessaryなものは買わないようにする。
 - ・エコバックを持参し、レジ袋を購入しない。

これらの例は、家庭でできる脱炭素への取り組みのほんの一部です。

一人ひとりが、自分にできることを考え実践し、持続可能な「脱炭素社会」を一緒に実現していきたいと思います。

